

## 亀塚山古墳(前橋市)

正面前方が広瀬川東岸古墳群に属する亀塚山古墳/西側から見たところ/5世紀後半～6世紀初頭の築造と言われる



近づいて見たところ/前方後円墳(帆立貝式)と言われ、これは後円部で前方部は右手となる



南側から見たところ/後円部の手前に低い前方部がある



近づいて見たところ/手前が前方部の高まりのようだ



東側から見たところ/後円部の左手に低い前方部の高まりがある



アップで見たところ/左手が前方部のようなだがかなり低い



北側から見たところ/標柱と説明板が立っている



# 前橋市指定史跡 かめ づか やま 亀塚山古墳

指定年月日 昭和54年3月26日

所在地 前橋市山王町一丁目28-3

この古墳は、全長60m程の前方後円墳で、後円部は直径40m、高さ6.5m前方部は長さ20m、高さ1.5mと後円部と比べ小さく低いことから亀塚山の名前がつけられたものと考えられます。その形状から、帆立貝式古墳との説がありますが、発掘調査が行われていないため不明です。

かつて140基を超える大古墳群があった朝倉・広瀬・山王地区に残された数少ない原形を保つ古墳の一つです。



前橋市教育委員会

説明板の写真の拡大



後円部の墳頂へ登ってみる



ここが墳頂



登って来た方向(北方向)を見下ろす



左手の西方向を見下ろしたところ



振り返って東方向を見下ろしたところ/この右手が前方部



その前方部に下りて後円部を見上げたところ



そこから右手(東方向)を見たところ



東側から西方向へくびれ部と低い前方部の高まり(左手)を見たところ



そこをアップで見たところ



こんな具合



そこから北方向を見たところ/周濠が巡る雰囲気が見てとれる



## 参考ホームページ

[http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/maebasi\\_kameduka/](http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/maebasi_kameduka/)

<http://www.tg.rim.or.jp/~ewakim/kofun/mbs/sokzy.html>

<http://kofun.info/kofun/260>

<http://tigerdream-no.blog.jp/archives/8746060.html>

<http://blog.goo.ne.jp/nekotokenchiku/e/dced8c2fd091178a5608fe2e056c685e>

[http://mkawa.at.webry.info/201411/article\\_29.html](http://mkawa.at.webry.info/201411/article_29.html)

<http://kofunoheya.blog.fc2.com/blog-entry-1906.html>

<http://members3.jcom.home.ne.jp/yoshi-cp/gmasakura.htm#kametukayama>

<http://mj-ktmr2.digi2.jp/p10gm/tpx14112309hirose.htm>

<http://members3.jcom.home.ne.jp/yoshi-cp/gmasakura.htm>

